

2015 10月

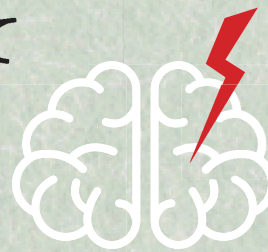
メイプル TOPICS

No. 180

発行元:(株)ピー・アンド・エス <http://www.pands.jp>
参考文献のご提供はお断りしておりますのでご了承下さい。

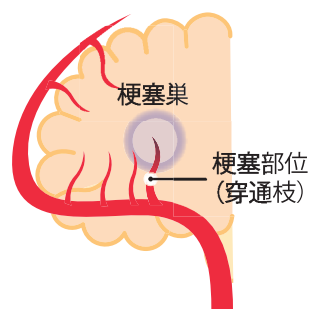
* ご自由にお持ち帰りください *

心原性脳塞栓症 について

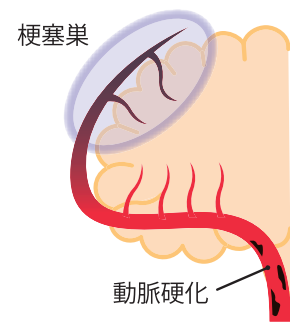


脳梗塞は、①ラクナ梗塞②アテローム血栓性脳梗塞③心原性脳塞栓症の3つに大きく分類されます。今回は、3つの中でも比較的大きな血管が詰まり、死亡率も高く重症化しやすい特徴をもつ心原性脳塞栓症についてご説明いたします。

①ラクナ梗塞



②アテローム血栓性脳梗塞



③心原性脳塞栓症



* 原因とメカニズム

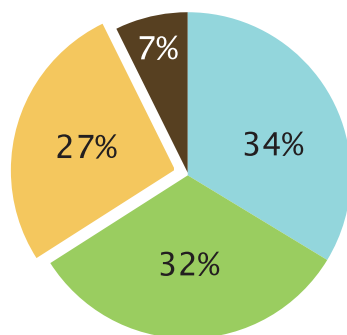
心原性脳塞栓症の原因の多くが、不整脈の1つである心房細動です。心房細動は心臓の心房という部分が不規則に動いてしまう病気です。これにより心臓の中の血液の流れが悪くなり、血栓(血の塊)ができやすい状態になります。何かの拍子にできた血栓が血管内に流れて(心臓でできた血栓は比較的大きいことが多い)脳の血管を詰まらせます。予防としては、血液をサラサラにする抗凝固薬(下記参照)と呼ばれる薬を服用し、心臓に血栓ができにくい状態を継続することが非常に重要です。

* 抗凝固薬について

ワルファリン、ダビガトラン、リバーロキサバン、アピキサバン、エドキサバンの5種類の内服薬があります。ワルファリンは昔から使われていますが、安全に最大限の効果を発揮させるためには服用量を調整する必要があり、定期的な採血で効果の確認をします。また、ワルファリンの効果に影響を与える食品(納豆・青汁・クロレラなど)もあるので注意が必要です。それ以外の4種類の内服薬は現在より5年以内に発売された新しい抗凝固薬であり、ワルファリンとは異なり、受診ごとに採血で効果を確認する必要がなく、上記食品の薬への影響がないという特長があります。医師はこれらの薬の特長を考慮しながらその人にあった薬を選択しています。痛みや症状を伴うことのない予防薬の服用はおろそかにしがちですが、何を予防するために服用しているのか、きちんと理解して続けることが大切です。

脳梗塞に対する各割合

脳卒中データバンク2009より



- 心原性脳塞栓症
- アテローム血栓性脳梗塞
- ラクナ梗塞
- 脳梗塞(その他)

あなたも 認知症サポーターに なりませんか？



腕や名札に、ロバのキャラクターやオレンジ色のリストバンドを付けている人が増えています。これは「認知症サポーター」の証です。

現在は、高齢者の約4人に1人が認知症かその予備軍とされています。(※新オレンジプランより)

“認知症になっても、皆が安心して暮らせるまち”を目指した活動である「認知症サポーター制度」について改めて取り上げたいと思います。

※新オレンジプランとは:政府が進める総合戦略です。2013年から進めるオレンジプランを改めたもので、今年の1月に策定されました。急激に増える高齢者や認知症の方への対策を進めるための柱となるものです。

* 認知症サポーターは特別な人になるのですか？ *

誰でも養成講座を受けると認知症サポーターになることができます。サポーターになると特別なことをしなければいけないということはありません。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらいます。その上で自分のできる範囲で活動すればよいのです。全国ではすでに630万人の方が認知症サポーターに認定されています。(平成27年6月30日現在)

* どんな活動があるのですか？ *

家族や友人に知識を伝えることや、認知症の人の気持ちを理解するよう努めるなどが活動の第一歩です。職場や地域で認知症の人と出会った際に、その方の尊厳を損なうことなく、適切な対応をすることで認知症の人や介護するご家族の支えになることを目指しています。また、薬剤師には早期発見・早期対応が出来るような役割が期待されています。

当薬局も認知症サポーター制度に積極的に参加しています。すべての人が安心して生活できるように、薬局の立場から可能な限りお手伝いさせていただきます。認知症に関して何か不安なことがありましたら当薬局のスタッフにお声かけください。

サポーターのしるしは、なぜオレンジ色なの？

江戸時代に世界中に輸出されて名声を誇った酒井田柿右衛門。柿の色(オレンジ色)から発想した赤絵磁器が有名です。日本発の認知症サポーター制度も世界中で認められるようにとの思いがこの色には込められています。

マスコットはロバ？

「ロバ隊長」は認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの先頭を歩いています。認知症サポーター制度も、ロバのように急がず、でも一步一步着実に進んでいきます。(認知症サポーターキャラバンの手引き より引用)

